

事業計画書

令和3年6月30日

団体名	特定非営利活動法人 <i>Woodcraft</i>		
代表者	野本千恵子	団体設立年月日	平成17年6月
団体所在地	横浜市中区若葉町2-33 第5東園ビル2階		
連絡先	Tel 050-3504-9898 Fax 045-315-6481		
現在運営している施設名	施設種別	施設所在地	運営期間
金沢富岡八幡公園こどもログハウス	こどもログハウス	横浜金沢市区富岡東4-12	平成18年4月1日 至 現在
戸部小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市西区伊勢町2-115	平成18年9月1日 至 現在
立野小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市中区立野76	平成19年9月1日 至 現在
下野庭小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市港南区野庭602	平成19年9月1日 至 現在
並木第四小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市金沢区並木3-10-1	平成19年9月1日 至 現在
小菅ヶ谷小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市栄区本郷台4-31-1	平成19年9月1日 至 現在
庄戸小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市栄区庄戸1-15-1	平成19年9月1日 至 現在
今宿小学校 放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市今宿東町829	平成19年9月1日 至 現在
中沢小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市旭区中沢3-25-1	平成19年9月1日 至 現在

都田小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市都筑区池辺町 2831	平成 20 年 1 月 1 日 至 現在
森の台小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市緑区森の台 13-1	平成 20 年 3 月 1 日 至 現在
野庭すずかけ小学校	放課後キッズクラブ	横浜市港南区野庭町 346-2	平成 21 年 3 月 1 日 至 現在
荏田東第一小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市都筑区荏田東 3-5-1	平成 18 年 9 月 1 日 至 現在
黒須田小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市青葉区黒須田 34-1	平成 20 年 3 月 1 日 至 現在
美しが丘西小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市青葉区美しが丘西 2-48-1	平成 25 年 4 月 1 日 至 現在
上末吉小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市鶴見区上末吉 5-24-1	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
間門小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市中区本牧間門 29-1	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
上白根小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市旭区上白根 2-45-1	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
中尾小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市旭区中尾 1-8-1	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
洋光台第一小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市磯子区洋光台 1-4-1	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
すみれが丘小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市都筑区すみれが丘 34	平成 28 年 3 月 1 日 至 現在
恩田小学校 放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市青葉区桂台 2-36	平成 28 年 4 月 1 日 至 現在
つづきの丘小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市都筑区荏田東 1-22-1	平成 29 年 3 月 1 日 至 現在
荏田西小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市青葉区荏田西 4-5-1	平成 29 年 4 月 1 日 至 現在
下永谷小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市港南区東永谷 1-36-1	平成 31 年 4 月 1 日 至 現在
豊田小学校放課後キッズクラブ	放課後キッズクラブ	横浜市栄区長沼町 125-4	令和 2 年 4 月 1 日 至 現在
こども・ふれあい・ゆめ空間	キャンプ宿泊施設	山梨県南巨摩郡富士川町柳川 1134-10	平成 27 年 10 月 1 日 至 現在

※ A4 版 2 枚以内でまとめるよう、お願いいいたします

1 団体の状況

(1) 団体の理念、基本方針及び財務状況等

【団体の理念】

当法人は野外活動に関する事業及び放課後児童育成事業の2つを柱として青少年の健全な育成を行うことを目的としています。

子どもや青少年の育成は教える者と教わる者の関係ではなく、共に学び、共に育つ「共育」の精神を実践することを法人の理念としております。

学校、家庭、地域の方々と連携し、より良いコミュニケーションを通して次の世代を担う子供や青少年を心豊かに、楽しみながら「共育」の精神で実践することが、特定非営利活動法人 *Woodcraft* の使命であると考えております。

【基本方針】

1. 野外活動に関する事業

子どもや青少年が、大自然の中で五感を研ぎ澄まし、自然の神秘、美しさ、安らぎ等を感じる環境の下で、冒険心、想像力、感性を養い挑戦し、達成感の喜びによって一段と成長した自己を発見し味わうことが出来るプログラム等を提供及び実践する事業を行っています。

2. 放課後児童育成事業

全てのこどもたちを対象とした放課後の安全で安心な「遊び場」及び留守家庭児童を対象とする「生活の場」等の居場所つくりに寄与することを目的に、放課後児童育成事業を実施しています。

3. 法人の主要メンバーは青少年育成に関する経験、見地、専門性を有する者が中心となって事業を遂行しています。

【団体の財務状況】

特定非営利活動法人として、会員約70名が登録し法人を様々に支援しています。

法人の主な収入は横浜市から受託しました放課後キッズクラブ25校の補助金となります。

自主事業ではサマーキャンプや星空キャンプを毎年実施（昨年は中止）する他山梨県の廃校を利用したキャンプの出来る宿泊施設を運営しています。昨年度受けたのコロナ禍の影響は、施設の利用度を回復上昇させ解消してゆきます。今後も社会情勢が見えない中で、全ての支出の節約を図ると共に、会員の増強を図り、助成金や寄付を得る等の事業等を企画・立案・実行し、より健全な財政にするために努力をしてまいります。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

1 団体の状況

(2) 応募理由

1. 金沢富岡八幡公園こどもログハウスは平成18年4月に指定管理者として受託して以後、15年間に渡って当法人の金沢区に於ける「重要な青少年の健全育成拠点」として位置付け運営してまいりました。
2. ログハウスの指定管理内容は屋内のみに限定された施設管理運営であり、厳しい予算の中で評議会委員の皆様をはじめとして地域、行政、近隣の方々から多くの貴重なアドバイス、支援を頂きながら、安全第一の運営を実施して参りました。
お陰様で利用者は減少することなく、支持されたログハウスとして評価が定着していると考えております。
3. 運営を担う職員は皆経験が長く各種スキルを持ち、法人の目的である「青少年の健全育成」並びに「共育」の理念を正しく理解・共有しながら、大きな目的意識の中で、「来館者が安全で楽しく遊び、そして少しでも有意義な時間を過ごせるように心掛け」工夫と懸命な努力を積み重ねて來ました。
昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令され、ログハウスは一時閉館となりましたが、その間職員は開館に備え、隅々まで清掃消毒を実施すると共に、将来の安全対策等を含めたログハウスの運営の在り方等を皆で話し合い、今後に向けての前向きな気持ちを確認出来た貴重な機会となりました。
今後も途切れることなく継続してまいりたいと考えます。
4. このように金沢八幡公園こどもログハウスは、法人にとって「青少年健全育成」を実践する為の重要な活動拠点であり、今後も職員の努力を一層重ね地域に愛され、信頼される運営を目指して行きたいと考えます。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

2 職員配置・育成

(※職員の確保、配置計画、育成・研修計画について)

【職員の配置計画】

施設管理責任者として、施設長を中心に管理運営体制の充実をはかっています。職員体制は常勤職員1名、非常勤職員10名で運営し、Aシフト(9:00～13:00)、Bシフト(13:00～17:00)の2名1チーム、一日4名体制のローテーションを実施します。

職務の役割り分担については、会計、建物管理・清掃、文具、備品、廃棄処理(G30)、広報図書、庶務規約の各係りを設けてそれぞれ担当し管理運営します。

また、かもめ祭り、クリスマス会等のプログラムを実施する場合、職員以外の支援スタッフを必要に応じて派遣し、安定した行事を目指します。

【職員の育成】

利用者への安全対策、建物施設の維持、保守管理、遊具、備品の安全管理などについて学習させ、今後も職員の育成については、救急救命、災害時の安全講習等の講習会に参加し、自己啓発をはかるとともに、子どもの日、七夕、かもめ祭りなどのプログラムの担当を決め、地域に喜ばれる企画立案ができるようにしていきます。また各種研修会で得た内容を全員で共有し、能力・技能を全員で高め、地域の子ども育成リーダーとして活躍もできるように、行政主催の各種青少年育成プログラム等に積極的に参加できるようにします。

Woodcraft本部が実施する職員研修の中で必要な内容はログハウス職員も参加出来るようにします。

本部で得たログハウス運営に役立つ情報等は積極的に共有し、職員の能力向上を支援して行きます。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(1) 施設及び設備の維持保全並びに管理

施設維持管理体制については、業務を的確に遂行するために（“なれ”の予防や“業務の繁忙”等においても）チェック体制が十分機能するようにします。

1. 建物・設備の保守点検

市の公園こども建物点検項目チェックリスト（耐震度調査も含める）に基づきログハウスチェックリストを作成し定期保守点検を実施し、掲示などで利用者に公表します。

2. 遊具の安全点検

毎日の清掃時に点検、また破損した遊具は、極力スタッフが張替え等で補修しますが、遊具の状況をみて修理か廃棄するのかを判断します。また、修理が特殊であったり、大きく破損している場合は、業者に依頼することもあります。

3. 備品の管理

備品台帳を作り管理しています。遊具と同様に毎日の清掃時に点検します。

4. 清掃作業

床、窓ガラス、地下迷路、玄関、換気扇、備品、遊具、外壁面、敷地公園内など毎朝2名の職員で清掃手順を作り清掃しチェックをしながら安全点検を実施しています。その他、清掃専門業者による地下、1,2階と床ワックスかけ・窓ガラス・壁面ほこりおとし等の清掃を実施します。（年6回）

5. 警備業務

建物全体のセキュリティーは警備会社に委託。職員2名で施錠されているかを指さしで確認実施しています。

玄関のカギは職員が非常勤で交替勤務のため、全員が持ち、責任をもって管理します。出入り口および2階は監視カメラを設置し確認しています。

6. ゴミ処理の取り組み

職員1名の担当者を置いて管理を行います。担当者は、衛生・環境・省エネ・ヨコハマ3R夢等の管理を行い、常に衛生な施設を維持するように努め、他の職員にも協力を依頼しています。来館者にはゴミ等の持ち帰りや、指定場所での水分補給の協力をお願いします。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(2) 小破修繕への取組

清掃時に点検し、破損した箇所を発見した場合は、業務日誌に記入し状況を確認します。

施設内の遊具、備品等、可能な部分は出来るだけ職員で補修致します。

小破修繕については、1か所1件あたり20万未満のものについては、年間の合計金額が20万円の範囲で指定管理者の負担により実施となっています。補修する箇所が発生した場合は、本部にその箇所がわかる写真と見積書を送ってもらい精査します。

本部とログハウス間の情報共有は、クラウド上で動作する統合ソフトのサイボウズOfficeを活用しており、メールやワークフローで申請・承認など行っているため、時間をおかず、現場の状況が確認できるようにしています。

修理箇所や内容によっては、金沢区と協議し執行していきます。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(3) 事故防止体制・緊急時（防犯）の対応

【事故防止体制】

1. 日常業務の中で、安全第一を最優先し、建物、固定遊具、移動可能遊具等の点検を行い、事故を未然に防ぐ努力をします。事故が発生してからの対応方法も重要ですが、事故が発生しないよう日々点検と速やかに修繕していくことが非常に重要であるととらえています。
2. 防犯、防災の責任者を施設長とし、施設長は全職員に安全対策の役割を明確にし、教育していきます。また、施設長と職員は安全対策や防犯、防災の研修等に積極的に参加していきます。
3. 利用者と職員の安全確保を期するため、日常から近隣の消防施設や交番とも連携をとり、速やかに対応できるよう打ち合わせておきます。
4. 区役所、近隣町内会、各施設、関係機関等と連携を取り、情報交換及び情報を収集していきます。また、不審者対策の情報収集として警察情報（ピーガルくん子ども安全メール）を活用していきます。

【緊急時（防犯）対策】

1. 事件・事故・災害に対しての対応方法をマニュアルにし、全職員が把握し対処できるよう施設長は自らが先頭に立ち教育していきます。
2. 事故が発生した場合、速やかに状況を判断し対処していきます。
小事故（かすり傷）の場合は、備え付けの救急品で対応します。
大事故と思われる場合は、次のように状況を把握し対応します。
 - ① 応急処置をする間、救急に連絡し状況を説明する。
 - ② けが人から連絡先を聞く。（連絡が取れた場合は対応方法を話し合う）
 - ③ 職員一名は、備え付けの必要品を持ち付き添う。（救急車への乗車）
 - ④ もう一名の職員は、施設長に連絡するとともに緊急勤務者の手配をする。
 - ⑤ 施設長は区役所と本部に連絡し、状況報告を行う。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(4) 防災に対する取組

ログハウスは横浜市防災計画書等に位置づけはありませんが危機状況により施設協力があった時は全面協力いたします。

館内に防災マップを常時掲載し、日頃の災害に対する防災意識を高めます。

日頃からマニュアルを学び確認し、防災訓練を定期的に実施し本番時に職員が落ち着いて実施出来る様にします。

震度5強の地震が発生した場合および津波が予想される場合は、マニュアルを基に冷静に対応します。

1. 来館者を1階に集め、氏名・連絡先等の聞き取り及び避難情報収集を行う。
2. 職員はマニュアルに沿って、施設長に連絡し全体及び次の対応実施について確認する。施設長連絡不可の場合、予め決められたマニュアルの次のステップを進める。
3. 避難する必要がある場合は、備え付けの緊急用品（ヘルメット・防災ずきん・ラジオ・水・食料品）等を持ち、来館者に大人がいる場合協力を求め、マニュアルに沿って避難させる。
4. 施設長は災害時にはまずログハウスの状況を把握し職員に指示を出し、又同時に各方面と対応方法を話し合い、来館者と職員等の命を守ることに全力尽くす。

上記の他、台風等に対しても状況を冷静に判断し、職員全員が協力し合い敏速に対応します。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(5) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応

(5) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応

富岡八幡公園こどもログハウスは、主に小学生を中心とした子どもたちの遊びの場であるとともに、近隣から来られる保護者と幼児が安全に遊べる場であるため、子育ての情報交換ができる場としても積極的に運営していきます。

ログハウスの近隣または遠距離にある施設や幼稚園等の利用者にも隔たりなく平等に利用してもらい、「富岡八幡公園こどもログハウス」の存在価値を高めています。また、団体予約についても当日の状況を伝え、他の利用者の迷惑にならないよう安全に遊びやすい場所と環境を提供していきます。

一日の時間帯によって利用者年齢層が異なる場合の対応方法として、午前中は乳幼児の親子が多いため、幼児向けの遊具を貸し出します。

午後は小学生が多くなるため、館内を広く使える工夫をし、それぞれの利用者ニーズに答えていきます。

地域の方々や利用者のニーズを把握し運営に反映させる方法として、意見書・アンケート用紙を設置し活用します。

来館者に気がねなく記入していただけるよう玄関等に用紙を設置し、回収後、毎月にまとめ保存します。また、職員間の連絡ノートを設け日々の様子なども全職員に伝わるようにします。

なお、意見書・アンケート用紙は内容別にまとめ、早急に対応が必要な内容については敏速に実施し、予算等が必要と思われる内容については職員全員で話し合って対応していき、「なかよしカモメだより」で対策を発表掲載し、施設内の掲示板で行事等の希望を掲載募集します。

また、月一回のミーティング（全職員参加）を開催し、各担当者からの報告を含め、利用者からの意見書内容に対しどのように答え、反映させていくかを話し合い、現状に満足せずより良い「富岡八幡公園こどもログハウス」を目指します。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

3 こどもログハウスの管理運営

(6) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組

1. 施設長を個人情報保護管理責任者とします。
2. 利用者から個人情報を取得する必要が生じた場合は、その利用に必要な項目のみを記載し、書類であるものは管理棚に施錠し保管します。
3. 鍵は、原則、施設長が保管・管理します。個人情報は、業務利用以外、閲覧へのアクセス規制を設け、施設長の許可なく閲覧することを禁止します。
4. 外部ネットワーク接続が可能なパソコン等には、業務・管理利用以外、不必要に個人データや個人情報を保管しないこととします。職員が個人データを紙媒体等にアウトプットする場合は、施設長の許可を必要とし、アウトプットした媒体はその用途が済んだときは速やかにシュレッダーなどで破棄し、最終的に施設長に報告します。
5. メモ書きなどにおいても、個人情報が記載されている場合は、厳重に保管し、用途がなくなり次第速やかにシュレッダーなどにおいて破棄します。
6. 当法人にて雇用契約を結ぶ職員は、常勤・非常勤に関わらず、当事業において使用する利用者等の個人情報を漏洩しない旨と当法人の個人情報に関する指針を遵守することの契約書を交わし、個人情報を故意または過失により漏洩しないことを確認します。また、定期的な研修をするなど、個人情報保護の重要性、関係法令の遵守等についての啓発にも努めます。
7. 法人ホームページにおいても 個人情報取扱の指針を掲載し 当法人が個人情報保護法を配慮した適正な運営を行っていることの理解をしていただきます
8. 情報公開の取り組みについては、「ホームページ」「カモメだより」「行事の情報お届け便」等を活用し、多方面へ情報を公開していきます。
9. 横浜市の重要施策であるユコハマ3R夢プラン・人権尊重・男女共同参画推進について前述の内容も含め積極的に学び可能な限り取り入れ実施致します。
10. 施設に必要な物品等は市内中小企業等から購入いたします。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

4 事業の企画・実施

(1) 事業計画、事業展開

指定管理者として Woodcraft が富岡八幡公園こどもログハウスの管理運営をしていく中で、利用者は着実に増え、利用実績を 2020 年 11 月までの来館者累計で示すと 923,932 人となりました。

こどもログハウスは地域の方々に様々な有形無形の支援を頂いているからこそ、安全で安心が確保され、木のぬくもりを感じ自由に遊ぶことの出来る空間の中で、こども同士の心のふれあいや創造力、表現力の向上を図る場となっております。

地域住民や利用者の声を施設運営に反映させ、また協議会を開催し様々な貴重な意見を頂きながら運営に反映させて頂いております。

Woodcraft は市内に 25 キッズクラブを運営し、日々こどもたちへ様々なプログラムを提供しています。その中でログハウスに相応しいプログラムを選択し提供することにより季節に応じた楽しい自主事業を増やすことが可能と思われますが、近隣の方々の協力やプログラムへの参加を頂いて初めて可能になると考えます。

また、ロープ渡り等のカモメまつりで人気のプログラム等を適時実施し集客の向上に貢献したいと考えます。

コロナ禍で自粛が続きますが、見通しが立った折には是非実施して行きたいと考えます。

金沢区が進める「金沢まごころ運動」を積極的に取り入れ「適切なあいさつ」「適切なみだしなみ」「適切な言葉づかい」「わかりやすい説明」を実施し改善を積み重ねてゆきます。更にスタッフ会議で職員の意識を高めながら、積極的に取り組んでまいります。

※ A4 版 2 枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

4 事業の企画・実施

(2) 施設の利用促進

1. 団体利用への P R

ログハウスでは午前中の利用が少ない傾向があり、午前中の団体利用促進をしていきます。聖星学園、こすもす幼稚園、並木保育園、金沢養護学技等、既に利用いただいている団体・施設等には、イベント PR を行い継続化をはかっていきます。また、近隣の幼稚園、保育園、福祉施設等に積極的に広報し、利用促進を図ります。

2. 自主事業の実施

こどもログハウスの利用者により一層のサービス向上のため、かつ、地域の活性化を目的に今後できる限り自主事業を推進・展開していきます。

3. 「なかよしカモメまつり」のプログラムは館内の工作や野外の高校生ダンス部のパフォーマンスや木々の間をロープで渡る冒険体験、小ゲーム等中学生のボランティアの協力を得て実施しています。今後も地域への小プログラムを企画して行きます。

4. コロナ禍を乗り越えましたらあらためて近隣の皆様のお知恵を拝借しまして新発想で企画立案が出来るようにしたいと考えております。

今後とも当法人のホームページで常時、お知らせ 実施プログラムのご案内など貴重なご意見を反映させた広報活動をしていきます。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願いいいたします。

4 事業の企画・実施

(3) 地域課題の理解及び、課題を踏まえた事業提案

こどもログハウスは、周辺団地・住宅の幼児及びその保護者の利用を高め、幼児の安全な遊び場であるとともに子育ての情報交換の場として運営していきます。近隣には福祉施設、不登校や障害の支援団体、児童養護施設(金沢養護学校、すペーす海、三春学園)等や地域の子育てサークルも多く存在しています。また、地域特性として古くからの住民と新興住宅地の住民が八幡公園を境に住むという地域特性もあります。こうした種々な地域の利用者のニーズに応えていくため「利用者の意見書」をとり、サービスへの課題、改善等に取り組み、館内掲示や「なかよしカモメだより」やホームページなどで対策を発表や行事等を掲載します。

アンケート結果やヒアリングの分析・などの結果を、協議会を含め会議等において職員や委員に報告・共有化し、利用上の改善の要望、意見が多いものや満足度の低いプログラム等について、改善や見直しを適時行います。

これらの手法・プロセスに基づき、更なる有意義な施設運営の仕組みづくりやプログラムを提供する等の運営体制の改善に役立てていきたいと考えています。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

4 事業の企画・実施

(4) 関係機関及び地域団体との連携

当施設の運営にあたっては、 地域との連携が重要です。地域の方々・地域の団体・行政・NPO等においては、現場レベルで顔の見える関係を維持発展させていきます。

当施設の周知・PRだけにとどまらず、地域団体、組織の情報も館内に掲示しネットワークを構築します。

出来る限り職員を金沢区在住として、地域施設や町内会関係者とのコミュニケーションもとり易くなり、情報交換や情報収集も行い易くしています。

当ログハウスの協議会委員の方々からのご意見も積極的に取り入れていきます。

※ A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

5 収支計画及び指定管理料

(1) 指定管理料の額

(2) 施設の課題等に応じた費用配分

(1) 指定管理料の額

スタッフ賃金では、施設に施設長をおき、業務において責任体制をひくとともに、相対的に賃金を抑制します。

事務費については、節約に努め低予算とします。

管理費は固定費に近い予算組みにし、修繕費については、施設内の遊具、備品等、可能な部分は出来るだけ職員で補修致します。

定期清掃費については、職員で対応できないところは業者へ依頼し、極力職員により施設内の清掃をおこないます。

(2) 施設の課題等に応じた費用配分

限られた予算の中で利用者へ高サービスの提供ができるようスタッフのスキルを活かしながら運営します。また、自主事業については、地域へのPRといろいろな媒体を活用し、参加人数を増やすとともに事業費等の経費削減に努め運営します。

費用を必要とする案件が発生した場合は、現場職員の意見を聞き決定します。

A4版2枚以内でまとめるよう、お願ひいたします。

6 新型コロナウイルス感染症等の拡大防止に係る対応

新型コロナウイルス感染症対策は厚労省指導の通り厳格に実施しています。
「新しい生活様式を確立し徹底する」こと以外に選択はありません。

1. 3密の回避として換気を良くします。

出入口を常時開とし、ログハウスの頂部周辺の解放可能な窓は（強雨以外は）常時開放として自然換気ルートを確保します。

2. 入場時間・入場人員の制限を実施します。

午前の部午後の部と2部に分け中間に清掃時間を入れて入れ替えを行います。一回の利用を10人までとします。密着の禁止（職員が常時指導）

3. 入口での検温・入館カードに記載（入館者の把握・濃厚接触者追跡可能）

4. マスク着用と入館時手洗いと手指の消毒の実施

5. 立ち入り禁止区域の設定（3密回避不可能場所）

6. 館内飲食禁止

7. 職員による常時アルコール消毒と3密回避を指導監視

8. その他 全館抗ウイルスコーティング（キノシールド）実施

1年間効果があると言われている。3か月点検結果良好

以上今後も気を抜くことなく続けてゆきます。

A4版2枚以内でまとめるよう、お願いいいたします。

団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 Woodcraft
施設名	

富岡八幡公園こどもログハウス 指定管理料提案書及び収支予算書

I 指定管理料提案書

提案額(a) (※消費税及び地方消費税を含む)	7,997,000 円	指定管理料=小計【イ】を記入 ※ 区指定上限額(b)の範囲内で提案してください。
※区指定上限額(b)	7,997,000 円	
差引(a)-(b)	0 円	
削減率(1-(a)/(b))×100	0 %	

II 収支予算書

1 収入の部

項目	合計金額(単位:円)	備考 (内容等)
自主事業収入[A]	28,000	イベント参加費収入・広告料収入
雑入[B]	1,000	受取利息
小計【ア】(A)+(B)	29,000	施設運営収入の計
指定管理料	7,997,000	【ウ】-【ア】
小計【イ】	7,997,000	指定管理料の計
収入合計【ア】+【イ】	8,026,000	

2 支出の部

項目	合計金額(単位:円)	備考 (内容等)
人件費(賃金水準スライド対象) ア	6,231,000	施設長1名、その他職員9名
人件費(賃金水準スライド対象外) イ	89,000	通勤手当その他
事務費 (消耗品、備品費、通信運搬費、機器リース料等)	921,000	消耗品費など
事業費 (保育費、原材料費、食料費、人件費等)	82,000	カモメまつり、クリスマスなど
管理費 (定期清掃、設備委託費、その他各種委託費等)	100,000	小破損修繕
定期清掃 カ	210,000	スタッフができない部分の依頼
機械警備 キ	200,000	機械警備
設備点検保守 ク	70,000	消防設備保守
衛生管理 ケ		
浄化槽保守 コ		
その他 サ	23,000	自販機電気料金
公租公課 (消費税、事業所税)	50,000	
事務経費 (労務、経理、賞勵等)	50,000	
支出合計 【ウ】(ア~ス)	8,026,000	

※ 金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

※ 項目は必要に応じて増減してください。

子どもに関連する活動の実績報告書

団体としての、子どもに関連する活動の実績（過去1年間、金沢区に限らず他区・他都市での活動実績を含む。）を、具体的に記載してください。

※実績報告書の内容が記載されているものがある場合は、別添として提出することもできます。

1. 横浜市放課後健全育成事業：市内11区25放課後キッズクラブを運営
すべての児童を対象とする「遊びの場」、留守家庭児童を対象とする「生活の場」としてのキッズクラブの運営

コロナ禍に於いて1年間余、子どもたちとスタッフが大変な苦労をして乗り越えてきました。「新しい生活様式」も身につき又ストレス対応も処理できるようになってきました。ワクチンが行き渡りコロナがある程度収まりました折には活動は元の状態に戻したいと考えます。1年生から6年生までの異年齢の児童が一緒に遊ぶことによって、様々な役割を担い、児童の自主性・リーダーシップ、協調性を培います。また、一人遊びや読書を望む児童に留意して、一人で過ごせるよう安全な場所を確保します。職員は、全体の調和を配慮し、どのようにすれば子どもたち夫々に寄り添えるのか、常に学びます。その中で、事故やいじめを防止して、虐待等の早期把握に努めました。

2. キャンプ宿泊施設：こども・ふれあい・ゆめ空間

当法人は、山梨県南巨摩郡富士川町で廃校となった旧五開小学校を改修し、宿泊、キャンプ施設として50名が宿泊可能な施設を運営しています。グラウンド、体育館、研修室等の設備あり、春と秋には田植えや稲刈りの体験を、毎年夏にはキッズクラブの子どもたちを中心としたサマーキャンプを開催しています。

自然とのふれあいを通じて自主性や創造性を育んでもらうようなプログラムです。野外活動を通して、人の豊かさに必要な五感を発達させ冒険心、想像力、感性を養い、人格を成長させることを目的としています。

支援隊と呼ばれる地元の方々のご協力を頂きながら、都会では得られない貴重な体験やプログラムを実施しています。

R2年はコロナ禍で中止になりましたが、令和元度は下記の屋外プログラムを実施しました。

- サマーキャンプ（R1年8月、低学年向け2回、高学年向け1回）
- 田植え・稲刈り体験学習（R1年5月・9月）
- 星空観察（R1年12月）



広報誌 2020年5月発行 春・夏号

かがやき

広報誌「かがやき」では、Woodcraftが運営する施設の紹介、活動の様子や予定をお知らせします

特定非営利活動法人 **Woodcraft**
住所：横浜市中区若葉町2-33 第5東園ビル2階
TEL: 050-3504-9898
FAX: 045-315-6481

ホームページQRコード



ご挨拶

理事長 野本 千恵子

心地よい風が吹き抜ける立夏の頃となりました。今年は新型コロナウイルスが猛威を奮い、外出もままならず家の中で自習やお家のお手伝いをしている子どもたちも沢山いることだと思います。いつになったら終焉するのかと気をもんでおりますが、その気配すら見えません。一日も早く、子どもたちが元気に校庭で走り回る姿がみられる様願っております。

— 成瀬仁蔵の言葉を添えて —

聞くことを多くし

語ることを少なくし

行うことには力を注ぐべし

Woodcraft 2019年度事業報告

【放課後キッズクラブ】

小学校施設を活用し、快適な放課後の居場所を提供しています！

【デイキャンプ】



- 火を使ったプログラムや、自然の物を使ったクラフト、聴診器で木の音を聞くなど、自然の中でしかできないプログラムです。

【キッズまつり】



- 毎年、キッズクラブの子どもたちが、様々な出し物を舞台で発表！日ごろの練習の成果を、一生懸命発表します。2019年度は、新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となりました、今年度も15周年を記念して開催します！

(2021年2月13日(土)開催予定)

【キッズクラブのようす】



- 季節ごとのプログラムやクラフトなどで元気いっぱい遊んでいます。

夏には、水遊びや夏祭りも開催するキッズクラブもあり、キッズによっては100人以上の子どもたちが参加します。

また、横浜市主催の放課後事業ドッジボール大会に参加するキッズクラブも多くあります。

<Woodcraftが運営する放課後キッズクラブ 25校一覧>

戸部小学校、立野小学校、並木第四小学校、下野庭小学校、小菅ヶ谷小学校、庄戸小学校、中沢小学校、今宿小学校、都田小学校、森の台小学校、野庭すずかけ小学校、荏田東第一小学校、黒須田小学校、美しが丘西小学校、上末吉小学校、間門小学校、上白根小学校、中尾小学校、洋光台第一小学校、すみれが丘小学校、恩田小学校、つづきの丘小学校、荏田西小学校、下永谷小学校、豊田小学校

【こども・ふれあい・ゆめ空間】

旧五開小学校を活用した宿泊施設です。

校舎の目の前を清流大柳川が流れ、山と緑に囲まれた自然あふれる環境です。

サマーキャンプ

2019年 8月実施

2、3年生：3日～4日 & 13日～14日の2回

4～6年生：11日～13日



キャンプファイヤー

かわあそび

バーベキュー

毎年恒例のサマーキャンプ！こども・ふれあい・ゆめ空間で開催するのは今年で四年目となりました。
川あそび、野外炊飯、夜にはキャンプファイヤーなど、都会では体験できないたくさんの思い出ができました！

田植え・稻刈り体験

2019年5月11日 田植え、9月7日 稲刈り 実施



地域の方々に教えていただきながらの田植え体験を実施しました。植えた苗は地域の支援隊のみなさんにご協力いただき、大事に育ててくださいました。9月にはみんなで稻刈り体験を行い、後日参加者に届けられました。

＜こども・ふれあい・ゆめ空間の2020年度の予定＞

サマーキャンプ 8月

2～3年生：1日（土）～2日（日）

4～6年生：2日（日）～4日（火）

2～3年生：13日（木）～14日（金）

稻刈り体験

9月5日（土）

星空キャンプ

12月19日（土）20（日）

会員の皆様には、新米の販売も承っております！

法人本部にお気軽にお問い合わせください

住所：〒400-0605

山梨県南巨摩郡富士川町柳川 1134-10

TEL：0556-20-2010

【富岡八幡公園こどもログハウス なかよしカモメ】



こどもログハウスは、子ども達が木のぬくもりを感じながら自由に集い遊ぶことができる室内施設です。
子ども同士の遊びを通じ、屋外や家庭では体験できないような想像力を育む魅力ある遊び場となっています。

なかよしカモメまつり

11月3日開催



イベントやお店が盛りだくさんのとても楽しいおまつりです。



体験工作



金沢総合高校ダンス部



マジックショー



ロープ遊び



フラワーブル遊び



ボーリングゲーム

季節ごとの工作

【七夕かざり】



【短冊】



【ひな祭り】【クリスマス】



住所：〒236-0051

横浜市金沢区富岡東4丁目12

富岡八幡公園内

TEL：045-769-2530

【2020年度 Woodcraft 事業予定】

★ 2020年10月25日（日）

Woodcraft 15周年記念式典 開催

★ 2021年 2月13日（土）

15周年 キッズ祭り

【入会案内】

種別	入会金	年会費
正会員	5,000円	15,000円
準会員	5,000円	10,000円
活動会員	-	3,000円
賛助会員	-	15,000円/1口

※賛助会員：企業・団体の方 年間：2口以上

【寄付】

1口 1,000円からの任意の金額・口数でお願いしています
法人本部（☎ 050-3504-9898）までお気軽にお問合せください。

15周年記念冊子を作成中です。

投稿文、大歓迎しております！



広報誌 2021年5月発行 春・夏号



特定非営利活動法人 **Woodcraft**
住所：横浜市中区若葉町2-33 第5東園ビル2階
TEL: 050-3504-9898
FAX: 045-315-6481
ホームページ QRコード

広報誌「かがやき」では、Woodcraftが運営する施設の紹介、活動の様子や予定をお知らせします

ご挨拶

理事長 野本 千恵子

令和3年度も新型コロナの感染拡大が続き、更に感染力も重症化率も高い変異株も加わってきました。感染防止の基本である「手洗い、うがい」の励行と「3密」を回避することで感染拡大を防ぎましょう。25ヶ所に増えた放課後キッズクラブ、金沢区のログハウス、山梨県富士川町の「こども・ふれあい・ゆめ空間」と名付けた宿泊とキャンプのできる研修所の運営もコロナ対策を中心に質的変化が求められています。当法人は理念であります「共育」の精神を忘れずに今後とも健全な青少年の育成に貢献する組織を目指していきたいと願っております。そして当法人の特徴（強み）である野外活動を通して子どもが満面に笑みを浮かべて元気に走り回る姿を思い浮かべながら、皆さんと一緒に力を合わせて頑張りましょう。

放課後キッズクラブのコロナ対策！



戸部小学校放課後キッズクラブ
ドアノブ、テーブル、トイレスはこまめに消毒



上白根小学校放課後キッズクラブ
おもちゃのおふろ。翌日の活動の向けて紫外線消毒ケースにいれています。



コづきの丘小学校放課後キッズクラブ
おやつ後の消毒は人海戦術でやっています。
人の手による丁寧な消毒が一番です。



庄戸小学校放課後キッズクラブ
【リフレーミングカード】を使って・・・気持ちはリフレーミングで何とかコロナ禍を乗り切ろう！！作戦



黒須田小学校放課後キッズクラブ
毎日活動中の手洗い消毒タイム。お天気の良い日は校庭の手洗い場で手を洗います。1年生の上手な手洗いを見てください。



下野庭小学校放課後キッズクラブ
毎日子ども達の遊んだおもちゃを消毒しています。長机を立てているのは、ルンバ除けです。



中尾小学校放課後キッズクラブ
みんなで小さい折り紙でこいのぼりを折って、それぞれの願い(コロナが早く終わりますように)などの願いを書いて、大きなこいのぼりにしました。5月5日を過ぎても飾っておきました。



すみれが丘小学校放課後キッズクラブ
受付をする際、こちらを廊下に何枚か貼って、ソーシャルディスタンスを保っています。



豊田小学校放課後キッズクラブ
「テッちゃん」です！楽しく消毒できるように取り入れました！



間門小学校放課後キッズクラブ
パーテーション越しの対決！！



野庭すずかけ小学校放課後キッズクラブ
座席と名札を用意しそれぞれの居場所を作ることで、児童同士の距離を確保しました。利用する人数が少ないからこそ、密を回避できる形を作れたのかなと思っています。



立野小学校放課後キッズクラブ
コロナ禍の静かな寂しいおやつタイムの写真を添付致します！
※写真に写らなくて残念な事は『子ども達と職員の心は密です！』



下永谷小学校放課後キッズクラブ
外は雨。2階は密・密・密・5密ぐらいかしら？1階で静かに学習できる人はどうぞ」の掛け声に2年生がやってきて学習しています。



森の台小学校放課後キッズクラブ
4月のおやつ提供は、一日平均53食。校長先生のお許しを得て、室内よりも換気の良い広い体育館で食べています。
毎日が適足気分です。



荏原西小学校放課後キッズクラブ
少しでも密を避けるために、事務室の半分を読書や勉強などを行うスペースとして開放しました。ここではおしゃべり禁止です。児童が静かに過ごせるように漫画を増やしました。



今宿小学校放課後キッズクラブ
楽しい工作は少人数で。アクリル板を立てて対策バッチリ！



小菅ケ谷小学校放課後キッズクラブ
おやつの配膳は斜めにしてもこぼれない不思議なお盆でひとりひとりに提供しています。みんな話さず、静かに食べています。



美しが丘西小学校放課後キッズクラブ
専用ルームの利用人数が多い場合は、兼用ルームを開放します。学校から机とイスをお借りして、静かに過ごします。



上末吉小学校放課後キッズクラブ
アクリル板とプラスチック段ボールで感染予防！



中沢小学校放課後キッズクラブ

全員が同じ方向を向き、『しゃべらず・横を見ず・振り返らず・食べ終わったらすぐマスク、そして『ご馳走様』をするまでは静かに座つて待つように、』というルールの下無言で食べています。2年生以上は図書室で、同じルールを守って静かに食べさせています。パーテーションを配置するとスペースが足りず、やむなく四方にスタッフを配置し、用がある場合は手を挙げてスタッフを呼びレストラン方式をとっています。



並光台第一小学校放課後キッズクラブ

おやつは、①4：00、②4：15、③4：30の3グループに分かれて食べる部屋を二つにわけておやつを食べています。全員前向きで食べます。麦茶は紙コップに入れ、おやつは一人分ずつ3種類程度をビニール袋に入れて提供しています。食べた後はビニール袋と紙コップを回収します。



並木第四小学校放課後キッズクラブ

並木第四放課後キッズクラブは16時から食べる部屋を二つにわけておやつを食べています。全員前向きで食べます。麦茶は紙コップに入れ、おやつは一人分ずつ3種類程度をビニール袋に入れて提供しています。食べた後はビニール袋と紙コップを回収します。



忍田小学校放課後キッズクラブ

コロナ禍における区分2児童増加に対応するために最初にした事・・・。おやつ準備台に大型のパーテーションを設置し、子供がおやつを楽しみにしながら、準備ができるようにしています。



荏田東第一小学校放課後キッズクラブ

以前はテーブルを四角く組んで向かい合って食べていましたが、現在は一方向を向いてマスク会食しています。



都田小学校放課後キッズクラブ

これまでキッズ利用時の手洗い・手指消毒・マスクの着用徹底といった感染防止対策を行ってきましたが、その一環として、4月からは新たにキッズでの弁当喫食時、おやつ提供時にパーテーションを導入しています。「すぐすぐ（ゆうゆけ）」区分（区分2A）の新設により、おやつ提供人数の増加が見込まれているためです。

富岡八幡公園こどもログハウスのコロナ対策

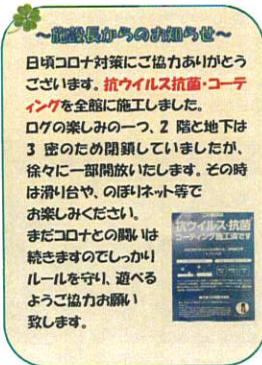


ログハウスからのお願い

- *手洗い消毒はこまめにしましょう。
- *マスクをしてあそびましょう。
- *密にならないようにあそびましょう。
- *ベンチでの食事も当面の間、コロナ対策のため禁止となります。



館内をクリスマス飾りで飾りつけクリスマスソングでお出迎え。



こども・ふれあい・ゆめ空間のコロナ対策



コロナ対策

- ・マスク着用
- ・館内出入口 自動体温計、消毒器設置
- ・フロント アクリル板



全布団消毒



2階客室換気ルート



食堂でWi-Fiが使えるようになりました

3密回避

客室：廊下側 開放
6人定員→3人定員
食堂：テーブル中央にアクリル板を連結し飛沫防止
人数制限 最大22名対応
食事中は無会話、食事以外はマスク着用

常時消毒等

食前、食後 テーブル、椅子 全消毒
食堂前 手洗い5か所自動水栓
敷布団、かけ布団、枕の日干しを実施
収納時 シミ、破れ、ホツレチェック、消毒

支援隊の堀口代表から5月9日に田植え
15日に畑の苗植えが完了の連絡がありました



公園側から見た宿舎・体育館 大鰐川5月連休中の風景

住所：〒400-0605
山梨県南巨摩郡富士川町柳川 1134-10
TEL：0556-20-2010



【入会案内】

種別	入会金	年会費
正会員	5,000円	15,000円
準会員	5,000円	10,000円
活動会員	-	3,000円
賛助会員	-	15,000円/1口

※賛助会員：企業・団体の方 年間：2口以上

【寄付】

■1口 1,000円からの任意の金額・口数でお願いしています
■法人本部までお気軽にお問合せ下さい



団体の概要

(令和 3 年 6 月現在)

(ふりがな) 商号又は名称	(とくていひえいりかつどうほうじん うつどくらふと) 特定非営利活動法人 Woodcraft			
共同事業体又は中小企業等協同組合として応募している場合には、その名称を記入してください。				
(ふりがな) 名称	()			
所在地	〒231-0056 横浜市中区若葉町 2-33 第 5 東園ビル 2 階 ※法人の場合は登記簿上の本店所在地を、任意団体の場合は代表者の住所をご記入ください (市税納付状況調査(様式 8 同意書による)に使用します)。			
設立年月日	平成 17 年 6 月			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ■平成 15 年 任意団体 Woodcraft 結成 ■平成 17 年 特定非営利活動法人 Woodcraft 設立 ■平成 18 年 こどもログハウス指定管理受託 (1箇所) 放課後キッズクラブ運営 (1校) 地域子育て支援拠点運営 (1箇所)※平成 23 年に他団体に移管 ■平成 19 年 放課後キッズクラブ運営 8 校 (1校+新規 7 校) ■平成 20 年 放課後キッズクラブ運営 10 校 (8 校+新規 2 校) ■平成 21 年 放課後キッズクラブ運営 11 校 (10 校+新規 1 校) ■平成 23 年 放課後キッズクラブ運営 12 校 (11 校+新規 1 校) ■平成 24 年 放課後キッズクラブ運営 13 校 (12 校+新規 1 校) ■平成 25 年 放課後キッズクラブ運営 14 校 (13 校+新規 1 校) ■平成 27 年 放課後キッズクラブ運営 20 校 (14 校+新規 6 校) ■平成 28 年 放課後キッズクラブ運営 21 校 (20 校+新規 1 校) ■平成 29 年 放課後キッズクラブ運営 23 校 (21 校+新規 2 校) ■平成 31 年 放課後キッズクラブ運営 24 校 (23 校+新規 1 校) ■令和 2 年 放課後キッズクラブ運営 25 校 (24 校+新規 1 校) 			
事業内容等	(1) 特定非営利活動に係る事業 ① 野外活動の専門家による市民及び青少年教育事業 ② 自然環境や青少年活動、児童福祉等に関する情報収集と提供事業、調査研究事業、普及事業 ③ 放課後の児童の健全育成に関する事業 ④ 外国文化や海外交流を推進する事業 ⑤ 上記活動普及に関する他団体との交流、連携及び各種協力事業 ⑥ 健康・福祉・安全に関する事業 ⑦ 環境の保全を図る活動としての農業に関する事業 (2) その他の事業 ① 野外活動の企画			
財政状況 ※直近 3 年の事業年度分	年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
	総 収 入	413, 586, 268	434, 752, 871	463, 266, 792
	総 支 出	414, 372, 878	434, 668, 812	464, 487, 952
	当期収支差額	△786, 610	84, 059	△1, 221, 160
	次期繰越収支差額	△4, 347, 874	△4, 263, 815	△5, 484, 975

連絡担当者	(ふりがな) 氏名			
	部署・職名	本部 副事務局長		
	電話番号	050-3504-9898	FAX	045-315-6481
	E-mail			
特記事項				